



19TH MEIJI-JINGU OUTER GARDEN UNIVERSITY CRITERIUM
 23 FEB. 2025 TOKYO / JAPAN
 東日本大震災復興支援
 第12回 寛仁親王記念ワールドグランプリ国際自転車競技大会ロードレースラウンド
 2024年度全日本学生ロードレース・カップ・シリーズ最終戦



第19回 明治神宮外苑大学クリテリウム

大会レポート

「全日本学生 RCS 最終戦・第19回明治神宮外苑大学クリテリウム」

2025.02.24

東日本大震災復興支援

第12回 寛仁親王記念ワールドグランプリ国際自転車競技大会ロードレースラウンド

2024年度 全日本学生ロードレース・カップ・シリーズ最終戦

第19回 明治神宮外苑大学クリテリウム

日付 2024年2月24日

開催地・コース 東京都新宿区 明治神宮外苑周回コース (1.5km/周)

距離：30km(グループ1)、12km (グループ2)、6km (グループ3)、12km (女子)

第19回明治神宮外苑大学クリテリウムが開催された。男子最上位カテゴリーのグループ1のレースは、集団スプリントを制した松井丈治 (立命館大学) が優勝。2024年度ロードレースカップシリーズの総合優勝は神村泰輝 (早稲田大学) が獲得した。女子は岩元美佳 (鹿屋体育大学) が優勝した。



国立競技場前のヘアピンコーナーをクリアしていく集団 photo: rokuroinoue

東京都心を舞台に今年19回目の開催となる「明治神宮外苑大学クリテリウム」。今年も日本学生自転車競技連盟(本連盟)が主催する「全日本学生ロードレース・カップ・シリーズ (以下RCS)」の最終戦として開催した。





第19回 明治神宮外苑大学クリテリウム

■女子クリテリウム 鹿屋体育大学がレースをコントロールし岩元美佳が優勝



明治神宮外苑の銀杏並木を駆け抜ける photo: rokuroinoue

女子レースは1周 1.5km コースを8周回。途中残り4周回に設定された中間スプリントは川本莉子(鹿屋体育大学)が取り、終始人数をそろえる鹿屋体育大学がコントロールする展開。終盤、新沼杏菜(順天堂大学)が単独でアタックするものの吸収され、最後はスプリント勝負となり、岩元美佳(鹿屋体育大学)が優勝した。



Photo by F.Fukai

岩元美佳(鹿屋体育大学)が女子クリテリウムを制す



19TH MEIJI-JINGU OUTER GARDEN UNIVERSITY CRITERIUM
23 FEB. 2025 TOKYO / JAPAN

東日本大震災復興支援
第12回 寛仁親王記念ワールドグランプリ国際自転車競技大会ロードレースラウンド
2024年度全日本学生ロードレース・カップ・シリーズ最終戦



第19回 明治神宮外苑大学クリテリウム

結果 女子 12km

第1位	岩元 美佳	鹿屋体育大学	23分31秒
第2位	新沼 杏菜	順天堂大学	+0秒
第3位	沢登 香里	順天堂大学	+0秒
第4位	淵 稟碧	鹿屋体育大学	+1秒
第5位	相見 涼花	法政大学	+4秒
第6位	川本 莉子	鹿屋体育大学	+5秒

■男子大学生 グループ1 (大学対抗)

最終レースとして行われた男子最上位カテゴリーのグループ1は、20周30kmのレース。スタートライン中央には RCS ランキング現リーダーの神村率いる早稲田大学と前年度リーダーの小泉率いる明治大学、前年度本大会大学対抗1位である鹿屋体育大学が並んだ。



スタートラインに揃ったグループ1 出場選手 photo: rokuroinoue



19TH MEIJI-JINGU OUTER GARDEN UNIVERSITY CRITERIUM
 23 FEB. 2025 TOKYO / JAPAN
 東日本大震災復興支援
 第12回 寛仁親王記念ワールドグランプリ国際自転車競技大会ロードレースラウンド
 2024年度全日本学生ロードレース・カップ・シリーズ最終戦



第19回 明治神宮外苑大学クリテリウム



一斉にスタートする集団 photo: rokuroinoue

前日時点での2024年度ロードレースカップシリーズのポイントリーダーは2位に72点差をつけた151点を所持している神村泰輝（早稲田大学）であった。この大会の1位の得点は60点であり、ポイントリーダーは決定された状態であったが2位以降は接戦であり、その点に注目が集まっていた



ハイスピードな展開となり徐々に遅れる選手が現れる photo: rokuroinoue

NICHINAO



ユニバーサル・フィナンシャル
 UNIVERSAL FINANCIAL





第19回 明治神宮外苑大学クリテリウム

5周回ごとに設定された中間スプリントは、大仲凜功（早稲田大学）、阿部源（日本大学）、世古眞太郎（朝日大学）が獲得。明確な逃げが決まらないままレースは進行した。



ポイントリーダーを先頭に銀杏並木を折り返す photo: rokuroinoue

レースは54名が出走、うち27名がDNFとなるサバイバルな展開となった。ハイスピードな展開によりポイントリーダーも遅れDNFとなってしまう。

大学対抗を狙う各チームの動きにより逃げを許さない展開が続く。残り2周回で山里一心（早稲田大学）が単独先行、それを許さない明治大学がチームで追走、最後の銀杏並木に入るところで混沌とした集団はまた一つになる。銀杏並木を出るところでは慶應大学が前方に2名そろえる展開。勝負は毎年恒例のゴールスプリントに持ち込まれた。ホームストレートに最初に顔を出したのは大森虹亮（順天堂大学）、その後方から松井丈治（立命館大学）がまくり優勝を決めた。



第19回 明治神宮外苑大学クリテリウム



僅差のスプリントを制す photo: rokuroinoue

結果 グループ1 30km

第1位	松井 丈治	立命館大学	50分14秒
第2位	大森 虹亮	順天堂大学	+0秒
第3位	阿部 源	日本大学	+1秒
第4位	世古 眞太郎	朝日大学	+2秒
第5位	及川 弘恭	作新学院大学	+2秒
第6位	鈴木 漣	明治大学	+2秒

大学対抗は上位8位に2名を送り込んだ作新学院大学が制した。

結果 大学対抗

第1位	作新学院大学	SAKUSHIN GAKUIN Univ.	12 P
第2位	日本大学	NIHON Univ.	13 P
第3位	立命館大学	RITSUMEIKAN Univ.	15 P



19TH MEIJI-JINGU OUTER GARDEN UNIVERSITY CRITERIUM
23 FEB. 2025 TOKYO / JAPAN

東日本大震災復興支援
第12回 寛仁親王記念ワールドグランプリ国際自転車競技大会ロードレースラウンド
2024年度全日本学生ロードレース・カップ・シリーズ最終戦



第19回 明治神宮外苑大学クリテリウム



大学対抗を制した作新学院大学 photo: rokuroinoue



2024年度ロードレースカップシリーズポイントリーダー photo: rokuroinoue





第19回 明治神宮外苑大学クリテリウム

結果 グループ3A 6km

第1位	片山 悠明	日本大学	2 P	1 着
第2位	鶴見 健二	日本大学	1 P	12 着
第3位	安井 健二郎	早稲田大学	0 P	2 着
第4位	佐藤 旭	日本体育大学	0 P	3 着
第5位	西田 玲遠	順天堂大学	0 P	4 着
第6位	平井 健三	慶應義塾大学	0 P	5 着

結果 グループ3B 6km

第1位	塩出 優晋	順天堂大学	3 P	2 着
第2位	阿部 浩大	慶應義塾大学	1 P	1 着
第3位	樋口 源	明治国際医療大学	0 P	3 着
第4位	笹瀬 力輝太	法政大学	0 P	4 着
第5位	渡邊 琉聖	日本大学	0 P	5 着
第6位	西口 恵唯	関西大学	0 P	6 着

結果 グループ2 12km

第1位	泉 颯太	日本体育大学	19分53秒
第2位	児玉 誠虎	早稲田大学	19分53秒
第3位	檜山 結己	作新学院大学	19分53秒
第4位	黒澤 響河	日本大学	19分54秒
第5位	杉野 翔一	鹿屋体育大学	19分56秒
第6位	峠 龍之介	日本大学	19分56秒

結果 ロードレースカップシリーズ総合成績

第1位	神村 泰輝	早稲田大学	151p
第2位	松井 丈治	立命館大学	139p
第3位	泉 颯太	日本体育大学	103p
第4位	阿藤 来夢	作新学院大学	102p
第5位	大森 虹亮	順天堂大学	92p
第6位	及川 弘恭	作新学院大学	90p

文/写真 JICF 日本学生自転車競技連盟